

# 『発達障害児の理解と支援』講座 開催案内



## ～第6期 発達障害療育者研修会（全5回夜間講座）～

この研修会は保育士、幼稚園・小学校の教諭等を主な対象とした、発達障害の正しい理解と集団生活の場面における適切な支援方法を学ぶことができる研修会です。

幼児期の子どもたちは、できなかったことが急にできるようになったり、こんな事もできるの！とサポートしている側が驚かされたり、日に日に成長する姿を見せてくれます。ただ、子どもの成長は千差万別で、幼稚園などでは、先生がみんなに同じ指示を与えたつもりでも、違う行動をする子や全く動こうとしない子、いきなり暴れだす子など、時には先生を困らせることもあると思います。

発達障害のある子やその疑いのある子への支援やその考え方は、全ての子どもの保育や子育てのヒントになります。この機会に「発達障害とは何か」「子どもの行動特徴の捉え方」の理解を深め、子どもたちへの視野を広げてみませんか。

### 第6期 発達障害療育者研修会 日程表

※各日午後7時から午後9時まで、2時間の講座です。

期 日	研修科目及び講師	概 要
1 日 目 11月20日 (水) 公開講座	●講義「子どもの発達段階と発達障害」 講師：県発達障害者支援センター センター長 大野真裕氏 ☆第190回地域ネットワーク勉強会と合同開催☆	・‘障害’とは何か ・子どもの発達段階 ・発達障害の特性を理解する
2 日 目 11月28日 (木)	●講義「発達障害のある子の気持ちとその家族の気持ち」 講師：東京成徳大学 応用心理学部 臨床心理学科 助教 菊池春樹氏	・発達障害のある子の見え方・感じ方 ・家族の障害受容の過程 ・本人、家族に寄り添った支援とは
3 日 目 12月4日 (水) 公開講座	●講義「子どもの運動発達は‘遊び’がポイント」 講師：県立こども福祉医療センター 作業療法士 川野辺弘子氏 ☆第191回地域ネットワーク勉強会と合同開催☆	・子どもの運動発達の視点 ・遊びと発達刺激 ・感覚統合とは
4 日 目 12月11日 (水)	●講義「発達障害の評価(アセスメント)の重要性と診断する意味」 講師：公益財団法人鹿島病院 精神科医 佐藤奈美氏	・問題行動の捉え方と支援の考え方 ・診断する意味 ・二次的障害とは
5 日 目 12月18日 (水)	●講義「子どもの特性から考える保育の工夫」 講師：公益財団法人鹿島病院 精神科医 佐藤奈美氏	・指示の伝え方 ・見通しを持たせる支援(構造化) ・保育場面での支援の工夫

- 対 象 保育士・幼稚園教諭及び小学校教諭等、幼児、児童の保育・教育・療育支援機関にお勤めの方。  
※全5回すべてに参加できる方を対象とさせて頂き、全課程を修了された方には修了証を交付します。
- 場 所 神栖市保健・福祉会館 2階 研修室
- 参加費 市内に在住・在勤の方…無料  
上記以外の方…500円(資料代全5回分)
- 定 員 30名  
※定員超過の場合は市内在住の方を優先とします。
- 主 催 神栖市社会福祉協議会

#### ★お申込み方法

- ・お電話にて下記までお申し込み下さい
- ・市内の幼稚園・保育園・小学校には郵送で申込書をお送りしますので、所定の申込書をFAXして下さい。

★申込期限 平成25年11月15日(金)

※公開講座(1日目、3日目)のみ参加希望の場合でもお申し込みが必要です。

※お問合せ・お申込先：神栖市社協 神栖本所 地域福祉推進センター 担当：三浦 電話 0299-93-0294